

平成 28 年度 資格スクール大栄

第 145 回日商簿記検定試験 模範解答

2 級

商 業 簿 記

第 1 問 (20 点)

	仕		訳	
	借 方 科 目	金 額	貸 方 科 目	金 額
1	備 品	14,580,000	営 業 外 支 払 手 形	15,000,000
	前 払 利 息	420,000		
2	諸 資 産	87,000,000	諸 負 債	34,000,000
			資 本 金	30,000,000
			資 本 準 備 金	20,000,000
			負 の の れ ん 発 生 益	3,000,000
3	満期保有目的債券	59,700,000	当 座 預 金	59,742,000
	有 価 証 券 利 息	42,000		
4	仕 掛 品	245,000	給 料	200,000
			旅 費 交 通 費	45,000
5	支 店	613,000	損 益	613,000

仕訳 1 組につき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 2 問 (20 点)

株 主 資 本 等 変 動 計 算 書

自平成 27 年 4 月 1 日 至平成 28 年 3 月 31 日

(単位：千円)

	株 主 資 本			
	資 本 金	資 本 剰 余 金		
		資 本 準 備 金	そ の 他 資 本 剰 余 金	資 本 剰 余 金 合 計
当 期 首 残 高	20,000	1,500	800	
当 期 変 動 額				
剰 余 金 の 配 当		(50)	(△ 550)	(△ 500)
別 途 積 立 金 の 積 立 て				
新 株 の 発 行	(700)	(700)		(700)
当 期 純 利 益				
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)				
当 期 変 動 額 合 計	(700)	(750)	(△ 550)	(200)
当 期 末 残 高	(20,700)	(2,250)	(250)	(2,500)

(下段へ続く)

(上段より続く)

	株 主 資 本					評価・換算差額等		純 資 産 計 合 計
	利 益 剰 余 金				株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 計	
	利 益 準 備 金	その他利益剰余金		利 益 剰 余 金 合 計				
		別 途 積 立 金	繰越利益 剰 余 金					
当 期 首 残 高	500	100	2,600	3,200	25,500	80	80	25,580
当 期 変 動 額								
剰 余 金 の 配 当	(150)		(△1,650)	(△1,500)	(△2,000)			(△2,000)
別 途 積 立 金 の 積 立 て		(120)	(△120)	—	—			—
新 株 の 発 行					(1,400)			(1,400)
当 期 純 利 益			(930)	(930)	(930)			(930)
株主資本以外の項目 の当期変動額(純額)						(180)	(180)	(180)
当 期 変 動 額 合 計	(150)	(120)	(△840)	(△570)	(330)	(180)	(180)	(510)
当 期 末 残 高	(650)	(220)	(1,760)	(2,630)	(25,830)	(260)	(260)	(26,090)

1 つにつき 2 点 合計 20 点

(配点は、当学院の予想です)

第 3 問 (20 点)

貸 対 対 照 表				平成 28 年 3 月 31 日現在				(単位：円)			
資 産 の 部				負 債 の 部							
I 流 動 資 産				I 流 動 負 債							
現 金 預 金	(452,400)		短 期 借 入 金	(200,000)					
受 取 手 形	(140,000)		支 払 手 形	(156,000)					
売 掛 金	(1,478,000)		電 子 記 録 債 務	(1,352,000)					
商 品	(2,110,000)		買 掛 金	(401,600)					
前 払 費 用	(13,700)		未 払 法 人 税 等	(143,000)					
未 収 入 金	(99,600)		未 払 費 用	(140,000)					
(短 期 貸 付 金)	(50,000)		流 動 負 債 合 計	(2,392,600)					
貸 倒 引 当 金	(△	16,180)									
流 動 資 産 合 計	(4,327,520)									
II 固 定 資 産				II 固 定 負 債							
有 形 固 定 資 産				(長 期 借 入 金)	(600,000)					
建 物	(810,000)		退 職 給 付 引 当 金	(510,000)					
建物減価償却累計額	(△	432,000)		固 定 負 債 合 計	(1,110,000)					
備 品	(160,000)		負 債 合 計	(3,502,600)					
備品減価償却累計額	(△	45,750)									
土 地	(1,642,000)		純 資 産 の 部							
有形固定資産合計	(2,134,250)		I 資 本 金	(1,035,000)					
投資その他の資産				II 資 本 準 備 金	(776,000)					
(長 期 貸 付 金)	(200,000)		III 利 益 剰 余 金							
長 期 前 払 費 用	(11,500)		利 益 準 備 金	(122,000)					
投資その他資産合計	(211,500)		(繰越利益剰余金)	(1,237,670)					
固 定 資 産 合 計	(2,345,750)		利 益 剰 余 金 合 計	(1,359,670)					
資 産 合 計	(6,673,270)		純 資 産 合 計	(3,170,670)					
				負 債 及 び 純 資 産 合 計	(6,673,270)					

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

工 業 簿 記

第 4 問 (20 点)

問 1

補助部門費配賦表

(単位:円)

費 目	合 計	製 造 部 門		補 助 部 門		
		切削部	組立部	修繕部	動力部	工場事務部
部 門 費	2,200,000	300,000	120,000	350,000	630,000	800,000
工場事務部費		200,000	600,000			
動 力 部 費		420,000	210,000			
修 繕 部		200,000	150,000			
製造部門費	2,200,000	1,120,000	1,080,000			

問 2

製 造 間 接 費 - 仕 掛

(単位:円)

月 初 有 高	(103,000)	完 成 品	(2,175,000)
当月実際配賦額	(2,200,000)	月 末 有 高	(128,000)
	(2,303,000)		(2,303,000)

1 つにつき 4 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

第 5 問 (20 点)

直接原価計算による損益計算書

(単位:円)

	前々期	前 期
売 上 高	(1,600,000)	(1,600,000)
変 動 費	(770,000)	(765,000)
貢 献 利 益	(830,000)	(835,000)
固 定 費	(640,000)	(640,000)
営 業 利 益	(190,000)	(195,000)

1 つにつき 2 点 合計 20 点
(配点は、当学院の予想です)

【2 級解説】

第 1 問

1. 備品購入に際し振り出した約束手形は「営業外支払手形」勘定で処理します。固定資産を割賦購入した場合には、現金購入価額を取得原価とし、割賦購入代価との差額は「前払費用」勘定に計上します。
2. 受入純資産 ¥53,000,000 ($= ¥87,000,000 - ¥34,000,000$) よりも取得原価 ¥50,000,000 ($= @ ¥5,000 \times 10,000$ 株) が低いため、その差額は「負ののれん発生益」勘定で処理します。

資本金計上額：¥50,000,000 $\times 60\% = ¥30,000,000$

資本準備金計上額：¥50,000,000 $\times 40\% = ¥20,000,000$

3. 満期保有目的債券の取得原価：¥60,000,000 $\times \frac{¥99.50}{¥100} = ¥59,700,000$

端数利息(7月1日～9月8日)：¥60,000,000 $\times 0.365\% \times \frac{70\text{日}}{365\text{日}} = ¥42,000$

4. 役務収益のために直接費やされた費用は、役務提供が終了するまでは「仕掛品」勘定に計上されます。
5. 支店で算定された純利益は、支店の損益勘定から本店の損益勘定に振り替えます。

支店の処理：(損 益) 613,000 (本 店) 613,000

本店の処理：(支 店) 613,000 (損 益) 613,000

第 2 問

答案用紙の単位が千円となっている点に注意してください。

一連の仕訳は、以下のようになります。

1. 剰余金の配当および処分(単位：千円)

①・② (その他資本剰余金)	550	(未払配当金)	2,000
(繰越利益剰余金)	1,650	(資本準備金)	50
		(利益準備金)	150
③ (繰越利益剰余金)	120	(別途積立金)	120

準備金要積立額

$$\textcircled{1} \quad 20,000 \text{ 千円} \times \frac{1}{4} - (1,500 \text{ 千円} + 500 \text{ 千円}) = 3,000 \text{ 千円}$$

$$\textcircled{2} \quad 2,000 \text{ 千円} \times \frac{1}{10} = 200 \text{ 千円}$$

$$\textcircled{3} \quad \textcircled{1} > \textcircled{2} \quad \therefore 200 \text{ 千円}$$

資本準備金および利益準備金の積立額

$$\textcircled{1} \quad \text{資本準備金} : 200 \text{ 千円} \times \frac{500 \text{ 千円}}{2,000 \text{ 千円}} = 50 \text{ 千円}$$

$$\textcircled{2} \quad \text{利益準備金} : 200 \text{ 千円} \times \frac{1,500 \text{ 千円}}{2,000 \text{ 千円}} = 150 \text{ 千円}$$

2. 株式の発行(単位：千円)

(現金預金)	1,400	(資本金)	700*
		(資本準備金)	700

$$* \quad 1,400 \text{ 千円} \times \frac{1}{2} = 700 \text{ 千円}$$

3. 決算整理（単位：千円）

① その他有価証券

期首振戻処理（洗い替え法）

（その他有価証券評価差額金）	80	（その他有価証券）	80*
----------------	----	-----------	-----

* 株主資本等変動計算書の当期首残高より

期末の評価替え

（その他有価証券評価差額金）	180	（その他有価証券）	180*
----------------	-----	-----------	------

* $1,530 \text{ 千円} - (1,350 \text{ 千円} - 80 \text{ 千円}) = 260 \text{ 千円}$

∴ 株主資本等変動計算書の当期変動額：260 千円－80 千円＝180 千円

② 当期純利益

（損	益）	930	（繰越利益剰余金）	930
----	----	-----	-----------	-----

第 3 問

[資料Ⅱ] 決算にあたっての修正事項

1. 売上高について

（売	上）	600,000	（売	掛	金）	600,000
----	----	---------	----	---	----	---------

2. 備品について

（保	守	料）	300 *	（備	品）	3,600
（前	払	費用）	3,300			

$$* \text{ ¥3,600} \times \frac{1 \text{ ヲ月}}{12 \text{ ヲ月}} = \text{¥300}$$

3. 源泉税について

（仮払法人税等）	4,000 *	（受取利息）	4,000
----------	---------	--------	-------

$$* \text{ ¥16,000} \times \frac{20\%}{80\%} = \text{¥4,000}$$

4. 電子記録債務について

（買	掛	金）	140,000	（電子記録債務）	140,000
----	---	----	---------	----------	---------

[資料Ⅲ] 決算整理事項

1. 売上原価の算定について

（仕	入）	1,601,000	（繰越商品）	1,601,000
（繰越商品）	2,150,000 *1	（仕	入）	2,150,000
（棚卸減耗損）	40,000 *2	（繰越商品）	40,000	

$$*1 \text{ ¥1,750,000} + \text{未検収品 ¥400,000} = \text{¥2,150,000}$$

$$*2 \text{ ¥2,150,000} - (\text{¥1,710,000} + \text{未検収品 ¥400,000}) = \text{¥40,000}$$

※ 貸借対照表に計上される商品は、実地棚卸高となるため、未検収商品の原価を加算した
 ¥2,110,000(=¥1,710,000+¥400,000)でも計算される。

2. 未払費用について

(1) 再振替仕訳

(未 払 費 用)	113,000	(給 料)	23,000
		(水 道 光 熱 費)	90,000

(2) 決算整理仕訳

(給 料)	35,000	(未 払 費 用)	140,000
(水 道 光 熱 費)	105,000		

3. 長期前払費用について

(保 険 料)	500 ^{*1}	(長 期 前 払 費 用)	6,500
(前 払 費 用)	6,000 ^{*2}		

$$*1 \quad ¥18,000 \times \frac{1 \text{ ヲ月}}{36 \text{ ヲ月}} = ¥500$$

$$*2 \quad ¥18,000 \times \frac{12 \text{ ヲ月}}{36 \text{ ヲ月}} = ¥6,000$$

4. 減価償却費について

(減 価 償 却 費)	7,050	(建物減価償却累計額)	2,800 ^{*1}
		(備品減価償却累計額)	4,250 ^{*2}

$$*1 \quad ¥810,000 \div 30 \text{ 年} - ¥2,200 \times 11 \text{ ヲ月} = ¥2,800$$

*2 当期減価償却費

$$\text{既存備品} : \{ (¥163,600 - ¥63,600) - ¥25,000 \times 1 \} \times 0.25 \times 2 = ¥18,750$$

$$\text{新規備品} : (¥63,600 - ¥3,600) \times 0.40 \times 3 \times \frac{1 \text{ ヲ月}}{12 \text{ ヲ月}} = ¥2,000$$

当期追加計上額

$$(¥18,750 + ¥2,000) - ¥1,500 \times 11 \text{ ヲ月} = ¥4,250$$

$$\times 1 \quad ¥41,500 - ¥1,500 \times 11 \text{ ヲ月} = ¥25,000$$

$$\times 2 \quad 1 \text{ 年} \div 8 \text{ 年} \times 200\% = 0.25$$

$$\times 3 \quad 1 \text{ 年} \div 5 \text{ 年} \times 200\% = 0.40$$

5. 借入金について

(短 期 借 入 金)	600,000 ^{*1}	(長 期 借 入 金)	600,000
(支 払 利 息)	2,200 ^{*2}	(前 払 費 用)	2,200

*1 返済期日が平成 31 年 1 月 31 日に到来する借入金は長期借入金として固定負債に表示します。

$$*2 \quad ¥200,000 \times 1.2\% \times \frac{2 \text{ ヲ月}}{12 \text{ ヲ月}} + ¥600,000 \times 1.8\% \times \frac{2 \text{ ヲ月}}{12 \text{ ヲ月}} = ¥2,200$$

6. 貸付金について

(短 期 貸 付 金)	50,000 [*]	(長 期 貸 付 金)	50,000
---------------	---------------------	---------------	--------

* 返済期日が平成 28 年 9 月 30 日に到来する貸付金は短期貸付金として流動資産に表示します。

7. 貸倒引当金について

(貸 倒 引 当 金 繰 入)	11,180	(貸 倒 引 当 金)	11,180
-------------------	--------	---------------	--------

$$* \quad (¥140,000 + ¥2,078,000 - ¥600,000) \times 1\% - ¥5,000 = ¥11,180$$

8. 退職給付引当金について

(退 職 給 付 費 用)	60,000	(退 職 給 付 引 当 金)	60,000
-----------------	--------	-------------------	--------

9. 法人税等について

(法人税、住民税及び事業税)	148,800 ^{*2}	(仮 払 法 人 税 等)	7,000 ^{*1}
		(未 払 法 人 税 等)	141,800

*1 $¥3,000 + ¥4,000$ (資料Ⅱ 3 より) = ¥7,000

*2 税引前当期純利益 ¥500,000 × 30% - ¥1,200 = ¥148,800

< 当期純利益の算定 >

損			益			(単位：円)
仕	入	6,000,800	売	上	11,614,130	
給	料	3,822,000	受	取	25,000	
賃	借	896,180				
保	険	15,500				
水	道	214,400				
減	価	47,750				
保	守	300				
棚	卸	40,000				
退	職	60,000				
支	払	42,200				
税引前当期純利益		500,000				
		11,639,130			11,639,130	

第 4 問

問 1

- (1) 工場事務部 切削部： $¥800,000 \times \frac{10人}{10人+30人} = ¥200,000$
組立部： $¥800,000 \times \frac{30人}{10人+30人} = ¥600,000$
- (2) 動力部 切削部： $¥630,000 \times \frac{600kwh}{600kwh+300kwh} = ¥420,000$
組立部： $¥630,000 \times \frac{300kwh}{600kwh+300kwh} = ¥210,000$
- (3) 修繕部 切削部： $¥350,000 \times \frac{20回}{20回+15回} = ¥200,000$
組立部： $¥350,000 \times \frac{15回}{20回+15回} = ¥150,000$

問 2

(1) 配賦率の計算

切削部： $¥1,120,000 \div 4,000 \text{ 時間} = ¥280/\text{時間}$

組立部： $¥1,080,000 \div 7,500 \text{ 時間} = ¥144/\text{時間}$

(2) 完成高

$¥103,000 + ¥280/\text{時間} \times 3,800 \text{ 時間} + ¥144/\text{時間} \times 7,000 \text{ 時間} = ¥2,175,000$

(3) 月末有高

$¥280/\text{時間} \times 200 \text{ 時間} + ¥144/\text{時間} \times 500 \text{ 時間} = ¥128,000$

第 5 問

(1) 前々期

① 売上原価の分析

製 品 (単位：円)		
生産量(1,000 個)	販売量(1,000 個)	変動費 1,020,000 円－360,000 円
変動費 660,000※	変動費 660,000※	=660,000 円
固定費 360,000	固定費 360,000	
計 1,020,000	計 1,020,000	

② 販売費および一般管理費の分析

変動販売費：110 円/個×1,000 個＝110,000 円

固定販売費および一般管理費：390,000 円－110,000 円＝280,000 円

③ 直接原価計算による変動費

変動売上原価 660,000 円＋変動販売費 110,000 円＝770,000 円

④ 直接原価計算による固定費

固定加工費 360,000 円＋固定販売費および一般管理費 280,000 円＝640,000 円

(2) 前期

① 売上原価の分析

製 品 (単位：円)		
生産量(1,200 個)	販売量(1,000 個)	固定加工費配賦率
変動費 ?	変動費 655,000※2	360,000 円÷1,200 個＝300 円/個
固定費 360,000	固定費 300,000※1	※1 300 円/個×1,000 個＝300,000 円
計 ?	計 955,000	※2 955,000 円－300,000 円＝655,000 円
	期末在庫量(200 個)	
	省略	

② 販売費および一般管理費の分析

変動販売費：110 円/個×1,000 個＝110,000 円

固定販売費および一般管理費：390,000 円－110,000 円＝280,000 円

③ 直接原価計算による変動費

変動売上原価 655,000 円＋変動販売費 110,000 円＝765,000 円

④ 直接原価計算による固定費

固定加工費 360,000 円＋固定販売費および一般管理費 280,000 円＝640,000 円